

2011年3月期 第1四半期決算

説明資料

2010年8月12日

株式会社CSKホールディングス

目 次

業績サマリー	P2
第一四半期決算のポイント.....	P3
販売管理費、営業外損益、特別損益の内訳...	P5～ 6
セグメント別業績.....	P7～11
キャッシュ・フロー	P12
2011年3月期 通期業績の見通し.....	P13

<免責事項>

本資料は、業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、CSKホールディングス及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

業績サマリー

(単位:百万円)

	2009/6	2010/6	前年同期比	増減率
売上高	41,871	32,602	△9,268	△22.1%
売上総利益	1,639	7,148	5,508	335.9%
売上総利益率	3.9%	21.9%	18.0%	—
販売管理費	15,038	7,080	△7,957	△52.9%
営業利益	△13,398	68	13,466	—
営業利益率	△32.0%	0.2%	32.2%	—
経常利益	△12,798	105	12,904	—
四半期純利益	△14,041	△8,331	5,709	—

(単位:円)

	2009/6	2010/6	前年同期比
1株当たり利益	△174.95	△66.26	108.69
1株当たり純資産	69.76	△307.71	△377.47

第一四半期決算のポイント

■ 2011年3月期 第1四半期業績

売上高は、コスモ証券などの事業撤退、および情報サービスにおいて、証券会社向け取引が減少したことなどにより減収。営業利益は、前期より取り組んだコスト構造の見直しに加え、前年同期に計上した不動産関連の評価損などの影響がなくなったことにより、黒字回復。

■ 情報サービス

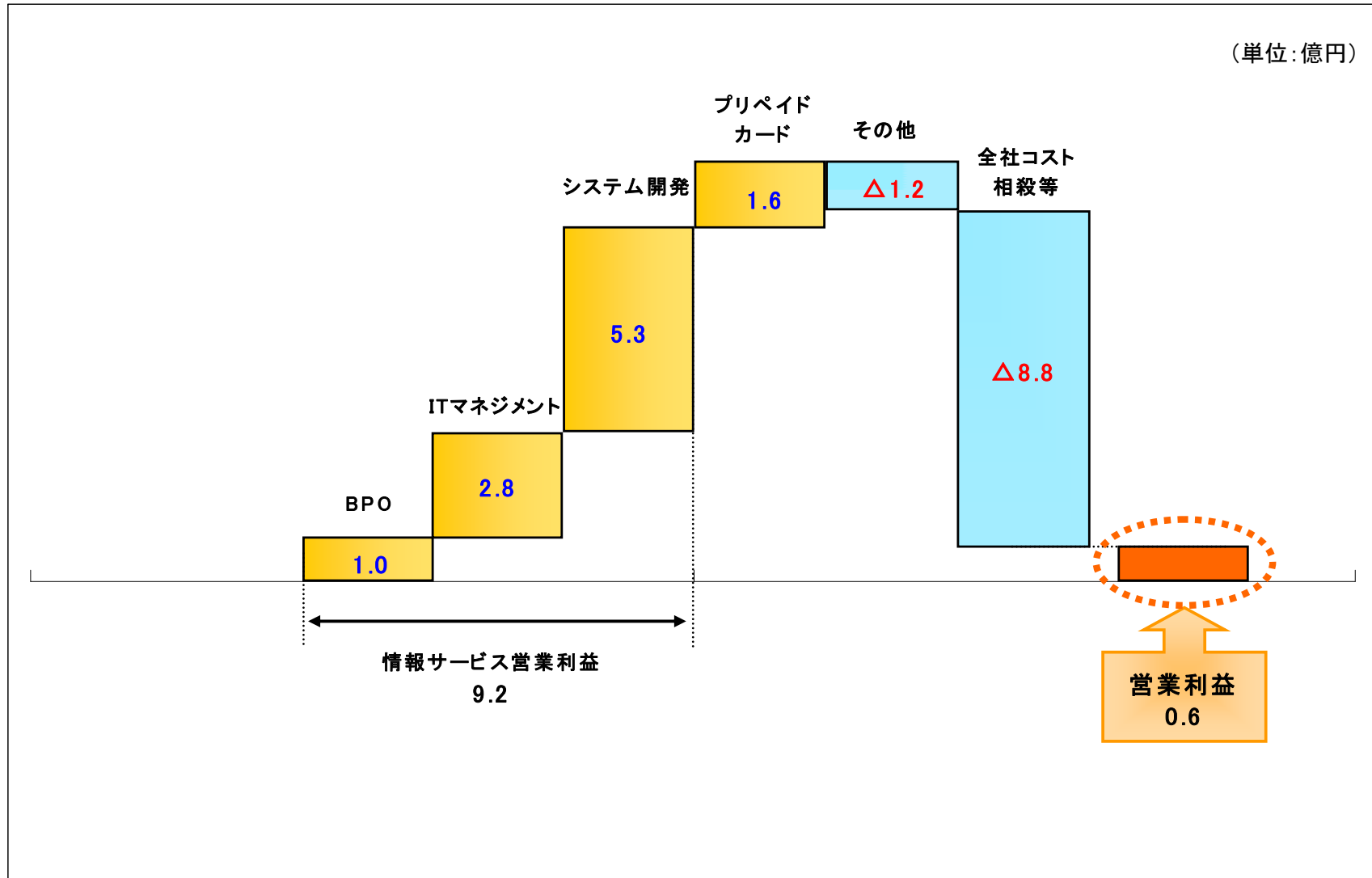
前年同期比で減収の主な要因は、証券会社向けASPサービス・開発案件が減少したこと。営業利益は、BPOにおける不採算案件からの撤退、およびコスト削減効果により、増益を確保。

■ 今後の取り組み

本年10月1日付でグループ経営体制および事業推進体制を見直し。
競争力強化のため、「BPO」「ITマネジメント」「システム開発」3つの事業のより一層の連携・融合により、CSKグループならではのサービスを提供し、お客様のビジネス革新に貢献することを目指す。

■営業利益のセグメント別内訳(2011年3月期 第1四半期)

(単位:億円)



販売管理費・営業外損益の内訳

(単位:億円)

販売管理費	2009/6	2010/6	前年同期比	備考
人件費	72.5	39.4	△33.1	事業撤退、早期退職優遇制度の実施による人員削減及びコスト削減による減少
業務委託料	13.9	0.0	△13.8	主に証券事業からの撤退及びコスト削減による減少
減価償却費	8.2	5.5	△2.7	事業撤退及び固定資産の減損に伴う減少
家賃	16.0	6.4	△9.6	オフィス再編及び家賃見直しによる減少
その他	39.5	19.2	△20.3	主な内容:支払手数料、レンタル料、消耗品費等
販売管理費 計	150.3	70.8	△79.5	

営業外収益	2009/6	2010/6	前年同期比	備考
受取利息	0.1	0.3	0.2	—
受取配当金	1.5	0.3	△1.2	保有有価証券に係る配当金の減少
カード退蔵益	2.9	2.8	△0.0	—
その他	3.8	1.8	△2.0	主な内容:奨励金、助成金等
営業外収益 計	8.5	5.4	△3.1	

営業外費用	2009/6	2010/6	前年同期比	備考
支払利息	0.0	2.5	2.5	—
為替差損	0.7	—	△0.7	金融サービス事業撤退に伴う減少
退職給付費用	0.6	0.6	0.0	会計基準変更時差異の償却額
その他	1.0	1.7	0.7	主な内容:匿名組合投資損失、証券代行手数料、投資事業組合運用損等
営業外費用 計	2.5	5.0	2.5	
営業外損益 Net	5.9	0.3	△5.6	

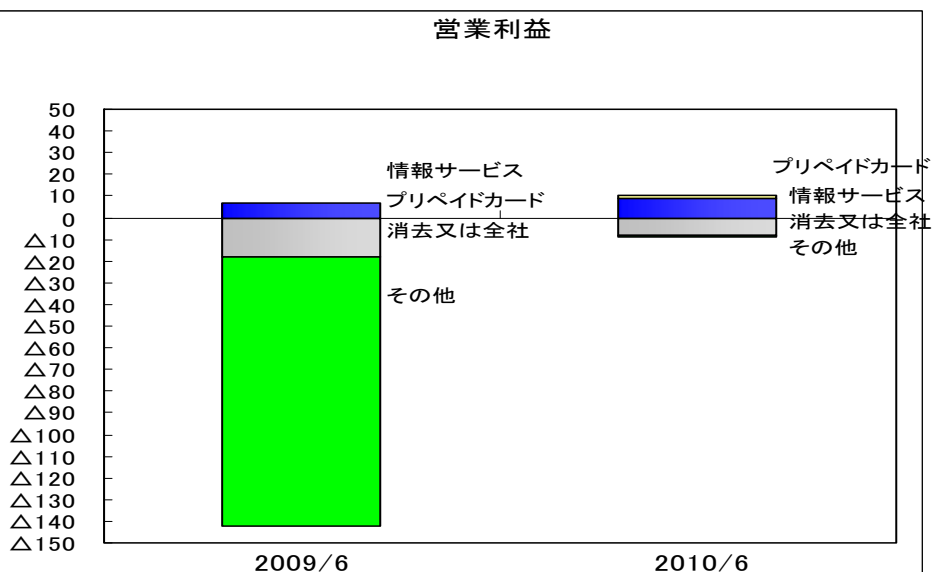
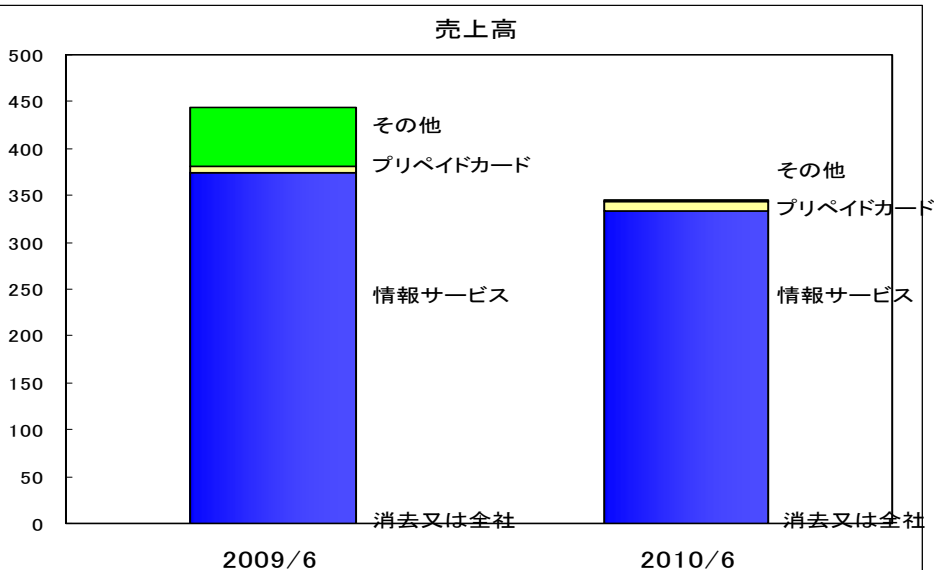
特別損益の内訳

(単位:億円)

特別利益	2009/6	2010/6	前年同期比	備考
貸倒引当金戻入額	-	0.2	0.2	-
事業譲渡益	1.8	-	△1.8	子会社事業の譲渡益
金融商品取引責任準備金戻入益	1.8	-	△1.8	金融商品取引法施行に伴う金融商品取引責任準備金の戻入益
その他	4.4	0.0	△4.3	主な内容:固定資産売却益等
特別利益 計	8.1	0.3	△7.7	
特別損失	2009/6	2010/6	前年同期比	備考
減損損失	4.8	-	△4.8	グループ全体の共通情報基盤の減損等
投資有価証券売却損	6.5	-	△6.5	投資有価証券の売却損
証券事業撤退損失	-	89.0	89.0	証券事業撤退に係る損失
その他	5.9	5.0	△0.9	主な内容:資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額、 早期退職優遇制度に係る特別退職金等
特別損失 計	17.4	94.0	76.6	
特別損益 Net	△9.2	△93.7	△84.4	

セグメント別業績

(単位:億円)



	2009/6	2010/6	前年同期比	増減率
情報サービス				
売上高	374	334	Δ40	Δ10.7%
営業利益	7	9	1	17.3%
プリペイドカード				
売上高	7	9	2	32.5%
営業利益	0	1	0	149.7%
その他[※]				
売上高	63	2	Δ60	Δ95.9%
営業利益	Δ124	Δ1	123	-
消去又は全社				
売上高	Δ26	Δ21	5	-
営業利益	Δ18	Δ8	9	-
合計				
売上高	418	326	Δ92	Δ22.1%
営業利益	Δ133	0	134	-

※報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ベンチャーキャピタル事業、投資信託委託業等を含んでいます。

当期より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」を適用しており、過年度の数値は、当該会計基準適用後のセグメントに組替えています。

(単位: 億円)

		2009/6	2010/6	前年同期比	増減率
BPO	売上高	74	74	△0	△0.4%
	営業利益	△3	1	4	-
	営業利益率	△5.2%	1.4%	6.7%	-
ITマネジメント	売上高	86	74	△12	△14.3%
	営業利益	3	2	△0	△9.2%
	営業利益率	3.6%	3.8%	0.2%	-
システム開発	売上高	213	185	△27	△12.9%
	営業利益	8	5	△3	△38.6%
	営業利益率	4.1%	2.9%	△1.2%	-
情報サービス	売上高	374	334	△40	△10.7%
	営業利益	7	9	1	17.3%
	営業利益率	2.1%	2.8%	0.7%	-

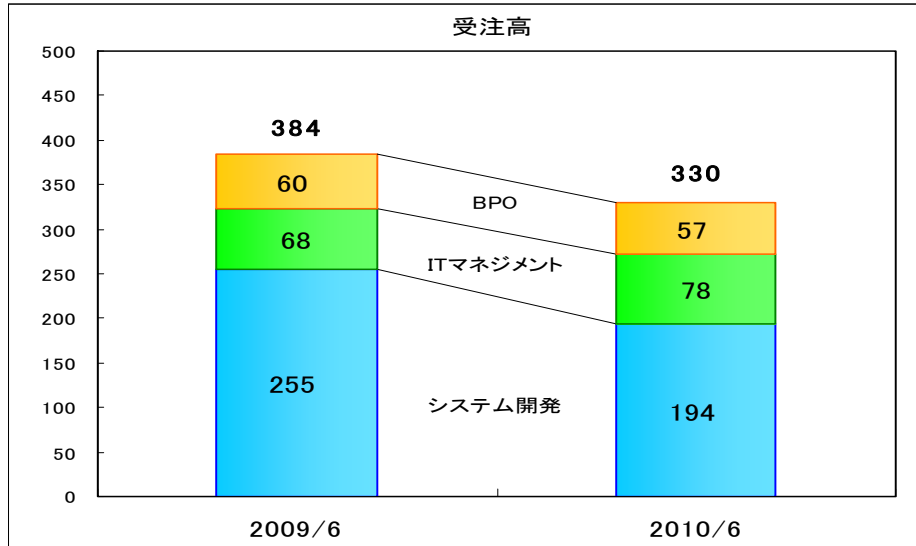
情報サービス : 売上高 △10.7%、営業利益 +17.3%

IT市場全般の回復が遅れていることなどを背景に減収となる一方で、コスト構造見直しによる削減効果などにより、増益を確保

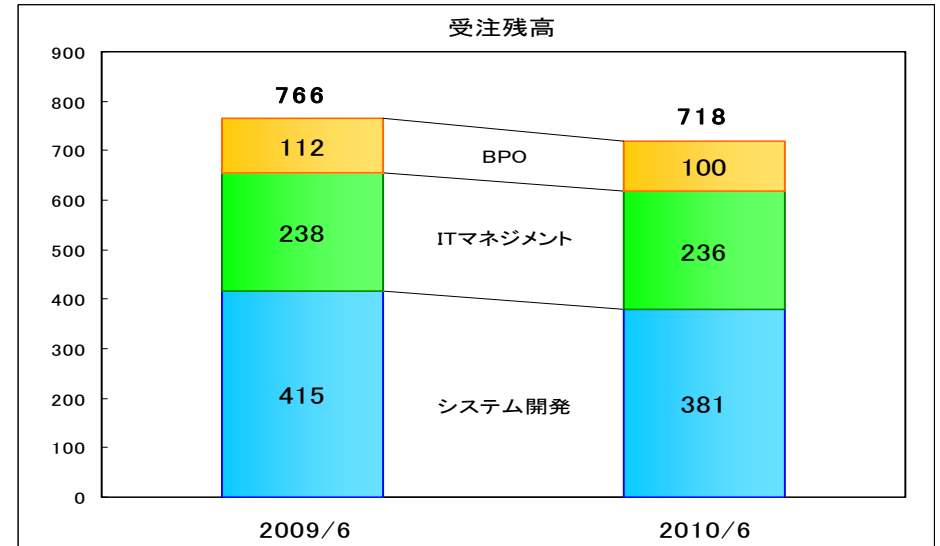
- BPO : コンタクトセンター関連売上が増加するも、不採算案件撤退の影響により売上横ばい
- ITマネジメント : システム運用や機器販売が減少
- システム開発 : 主に証券会社向けASP、および開発案件が減少

情報サービス ー受注高、受注残高ー

(単位:億円)



(単位:億円)



【受注高】 △54億円、△14.1%

ITマネジメントにおいて、コスト削減をテーマとした顧客ニーズの高まりにより増加傾向、一方でシステム開発は、証券向けASP、および開発が減少

- BPO : △3億円、△5.3%
- ITマネジメント : +9億円、+14.2%
- システム開発 : △60億円、△23.8%

【受注残高】 △48億円、△6.3%

BPOの減少は、不採算案件の撤退による減少、システム開発は、1Q受注減により減少

- BPO : △11億円、△10.3%
- ITマネジメント : △2億円、△0.8%
- システム開発 : △34億円、△8.4%

※ 2009/6については、前連結会計年度末(2010/3)までに撤退等を行った事業に係る受注高は除く

※ 2009/6については
 ・BPO再編の結果を考慮
 ・前連結会計年度末(2010/3)までに撤退等を行った事業に係る受注残高は除く

情報サービス ー業種別売上高 (外部売上)ー

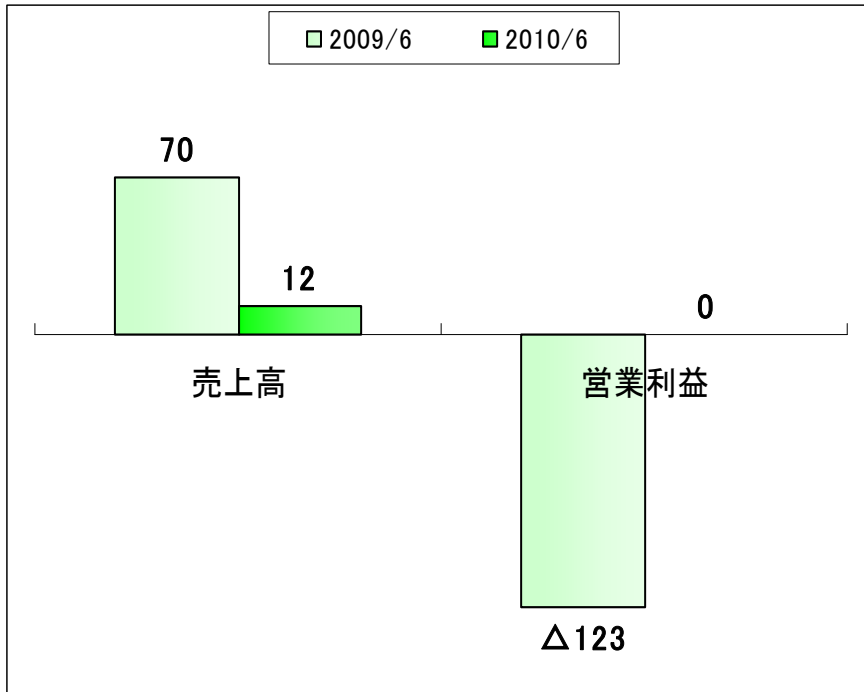
(単位:億円)

	2009/6	構成比	2010/6	構成比	前年同期比	増減率
金融・保険等	119	34.4%	97	31.0%	△23	△18.8%
電気・精密	41	12.0%	38	12.0%	△4	△9.7%
商社・卸売業・小売業	33	9.6%	32	10.3%	△1	△2.9%
通信	30	8.6%	29	9.2%	△1	△3.7%
サービス	29	8.5%	29	9.3%	△1	△2.1%
化学・医薬品	18	5.2%	20	6.4%	2	10.0%
ソフトウェアベンダー	8	2.3%	9	3.0%	1	15.6%
輸送用機器・機械	17	5.1%	17	5.6%	△0	△2.2%
その他製造	12	3.6%	10	3.1%	△3	△24.0%
建設	7	2.1%	5	1.7%	△2	△26.1%
運輸・旅行	3	1.1%	4	1.3%	0	3.5%
その他	25	7.2%	22	7.1%	△3	△12.1%
合計	348	100.0%	314	100.0%	△34	△9.9%

※ 業種別売上高は、「BPO」「ITマネジメント」「システム開発」の合算値

プリペイドカード・その他の業績

(単位: 億円)



		2009/6	2010/6	前年同期比	増減率
プリペイドカード	売上高	7	9	2	32.5%
	営業利益	0	1	0	149.7%
その他 [※]	売上高	63	2	△60	△95.9%
	営業利益	△124	△1	123	-
合計	売上高	70	12	△58	△82.7%
	営業利益	△123	0	124	-

※報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ベンチャーキャピタル事業、投資信託委託業等を含んでいます。

プリペイドカード: 売上高 +32.5%、営業利益 +149.7%

機器販売や、カード発行関連売上が増加し、増収。
増収による効果、およびコスト削減により、増益。

その他: 売上高 △95.9%、営業損失 1億円

コスモ証券を連結除外したことにより、減収。
前年同期の営業損失は、主に不動産関連の評価損によるもの。

キャッシュ・フロー

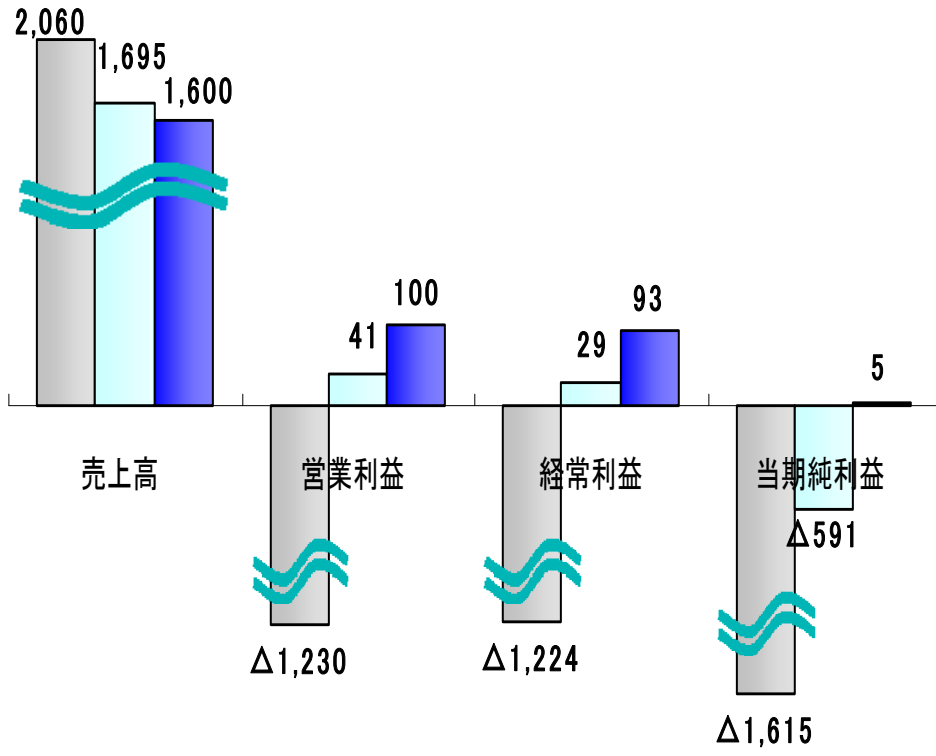
(単位: 億円)

	2009/6	2010/6	前年同期比	備考
営業キャッシュ・フロー	△131	2	133	税金等調整前四半期純損失や仕入債務の増減額等のマイナスはあるものの、証券事業撤退損失や売上債権の増減額等によりプラス
投資キャッシュ・フロー	12	36	24	投資有価証券の取得による支出はあるものの、有価証券の売却による収入やコスモ証券(株)の全株式譲渡による収入等によりプラス
財務キャッシュ・フロー	45	△113	△159	長期借入金の返済による支出等により、大幅なマイナス
キャッシュ・フロー 計	△74	△74	△0	換算差額含む
現預金残高	264	358	94	

2011年3月期 通期業績の見通し

(単位: 億円)

□ 2009/3 □ 2010/3 ■ 2011/3予想



	2009/3	2010/3	2011/3予想	前期比	増減率
売上高	2,060	1,695	1,600	△95	△5.6%
営業利益	△1,230	41	100	58	139.4%
営業利益率	△59.7%	2.5%	6.3%	3.8%	-
経常利益	△1,224	29	93	63	218.5%
当期純利益	△1,615	△591	5	596	-

(単位: 円)

	2009/3	2010/3	2011/3予想	前期比
1株当たり利益	△2,097.39	△720.62	3.98	724.60

○連結業績予想

経済環境は、依然としてIT投資抑制傾向が見られ、引き続き厳しい事業環境が続いておりますが、当社グループとしては、競争力強化のため、「BPO」「ITマネジメント」「システム開発」の3つの事業のより一層の連携・融合により、お客様に必要とされる最適なサービス提供を実現するグループ体制の整備を目的として、平成22年10月1日付でグループ経営体制、および事業推進体制を変更することを予定しています。

なお、予想数値に関しては、現時点において変更はありませんが、本件に関する業績面の影響につきましては、確定次第速やかに開示します。